

# 市民のひろば

市民の皆様からのお便りから、いただいたご意見や情報などを紹介します。



## 年

年度末の書類発行が遅すぎる。人員の異動などもあり、市役所の方々も大変なのは分かるが、我々も異動があり忙しい。せめて、15分以内になるよう、どこに人員補充すべきか、もう少し熟慮されてもよいのではないか。決して市役所の方の仕事が遅いというものではなく、年度末・年度始めは、人員補充をすべきではないかという提案である。(匿名・女性)

今回、窓口で長時間お待たせし、大変申し訳ありませんでした。

年度末・年度始めは、毎年、多くの方々が転入・転出等の手続きに来庁されることから、3月22日～4月6日については、混雑の解消と待ち時間等の短縮のため、土・日曜日の臨時窓口の開設、平日は午後7時までの時間延長を実施しました。

今後、少しでも待ち時間が短くなるよう人員配置等を工夫し、スムーズな事務処理に努めてまいります。

## 今

、どこの県も、空き家の問題を抱えているようです。私たちは都会に住んでいて、ふるさとに帰ると市内のホテルを利用していません。しかし、長期間宿泊すると料金があがり大変です。そこで、住める空き家を1か月、3か月、6か月くらい：ふるさと鹿屋で過ごしたいという人は、都会にはいると思います(春と夏の期間とか)。短期間の別荘のような活用の仕方があっても良いのではないのでしょうか。(M・Sさん・男性)

市では平成27年度に「鹿屋市空き家バンク制度」を創設するなど、市外からの移住者を増やし地域活性化につなげる取り組みを行っています。

別荘としての空き家活用策は現在実施していませんが、活用するに当たって空き家所有者の同意が必要なこと、協力を得られるよう、今後も周知活動等に取り組んでまいります。

なお、空き家ではありませんが、現在市内に8軒の農家民宿が営業中(1泊2食6,500円)です。農家民宿は家主さんとのふれあいや田舎料理など、「おもてなしの心が素晴らしい」とのコメントも多く寄せられています。市では、さらに民宿軒数を増やすため、開業支援等を引

き続き行っております。鹿屋での宿泊先として、農家民宿もご検討ください。

## 新

しくなった鹿屋市の広報、とても読みやすく、見ている分かります。若い方々が頑張っておられる姿に元気をもらいました。市の公式アプリもできました。活用していきたいと思いました。(マーチンさん・41歳・女性)

リニューアルした広報誌をお褒めいただきありがとうございます。これからも多くの方の手に取ってもらえるような広報誌作りに励みます。

4月から市民の方々への情報発信の取り組みとして、市公式スマホアプリ「かのやライフ」の提供を開始しました。アプリは無料(通信料は発生)で、「お知らせ・イベントカレンダー」、「ごみカレンダーの表示」、「道路危険箇所・ごみの不法投棄の通報機能」、「AEDや避難所の位置確認」、「広報かのやの閲覧」など便利な機能がたくさん詰まっています。

ぜひダウンロードして、毎日の「かのやライフ」にご活用ください。



▲ iPhone 用



▲ Android 用

## 市の花 ばら



### サザン・ホープ

かのやばら園で生まれた新品種。淡いサーモンピンクの丸い花びらが、柔らかで優しい印象を与えます。花付きと花もちがよく、初夏から秋に開花します。

## 小

学生の子供をもつ母親です。通学路で信号が欲しいと思う所や、横断歩道があれば良いのと思う事があります。できない理由があると思うのですが、そのような要望や、理由など教えてもらえる所はあるのでしょうか。よろしくお願ひします。(K・Hさん・42歳・女性)

信号機や横断歩道の設置・撤去は、県公安委員会が決定するため、鹿屋警察署(TEL0994・44・0110)に、ロードミラーの設置や車線の引き直し等は、道路管理者(県道は県、市道は市)にお問い合わせください。

要望先の判断が難しい場合は、市安全安心課(TEL0994・31・1124)へお問い合わせください。

市としても、交通危険箇所や改善箇所の把握に努めています。市民の皆さんがお気づきになった点などありましたら、ご連絡ください。今後も道路交通環境の整備に努めてまいります。